

## ケアネット活動を必要とする 氷見市の社会背景

20年前と比較して高齢者人口が 5,000 人増え、3人に1人が65歳以上の高齢者となった。同じく比較して、14歳以下の人口は、3,500 人減り10人に1人となった。(少子・高齢地域) 全体の人口が9,500 人減っているにも関わらず、世帯数が5,000 世帯増加している。(三世帯同居の減少、核家族化、単身世帯の増加傾向)

◎少子・高齢、核家族化、薄れていく隣り近所の関係



人の動きは変えられなくても、ケアネット活動を通じて「氷見に住んでいてよかった!」と言える地域を目指しましょう!

### お問い合わせ先

〒935-0011

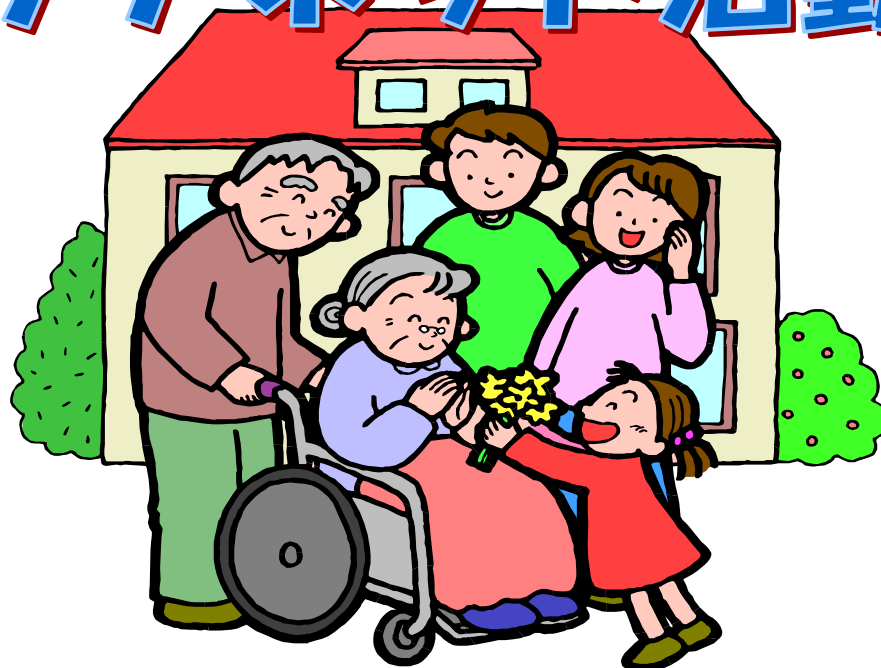
氷見市中央町12-21 (氷見市いきいき元気館内)

TEL 74-1800 FAX 74-8055

氷見市社会福祉協議会 地域福祉・ボランティア推進課

## 氷見市ケアネットセンター

# 広げよう! ケアネット活動



## ケアネット活動 (地域総合福祉推進事業) とは…

小地域 (氷見市内21地区社協) を単位として、1人 (家族) で生活していくことが難しい乳幼児からお年寄りを対象に、その地域住民が一体となり、見守りや話し相手など地域の人たちでできることをして、関係の薄くなった隣近所の絆を取り戻すと共に、だれもが地域の中で孤立することなく、安心して生活できる、福祉でまちづくりを進めようとするものです。

社会福祉法人氷見市社会福祉協議会

# みなさんの活動が地域を支えます！

## ケアネット活動の流れ

ケアネットの対象となる方を発見！（地域の民生委員児童委員へ相談）

町内会長

民生委員児童委員

ケアネット・デネーターへ連絡！（74-1800）

班長

新聞配達員

ボランティア

必要に応じて、専門職もメンバーに加わります！

住民

老人クラブ員

隣人・友人

ケアネット活動を進めることで…

- ① 隣り近所のつきあいをする事で地域の絆が強まる！
- ② 若い世代の福祉への関心を持たせることができる！
- ③ 地域でできることは地域で取り組むことにより、「自分たちの地域」という意識が強まり、また支えあうことで住みやすい環境になる！

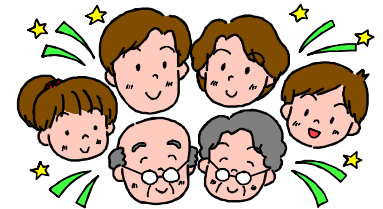
ケアネットチームとして活動開始！

ケアネット・デネーターはこのケアネットの様々な相談に応じ、連絡・調整をします！

連絡を受けたら、ケアネット・デネーターが当事者を訪問します

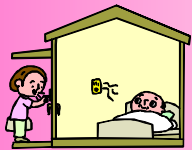
地区社協等へ連絡して、状況を説明し、協力していただける人に声をかけていただきます！

協力していただける人がそろったら、当事者にどのように関わるかの打ち合わせをします！

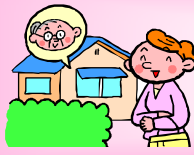


☆ここで、どのような関りをするか？みなさんのできることを聞きながら、決めていきます！

例えば…



声かけ



遠巻きの見守り



食事のおすそ分け



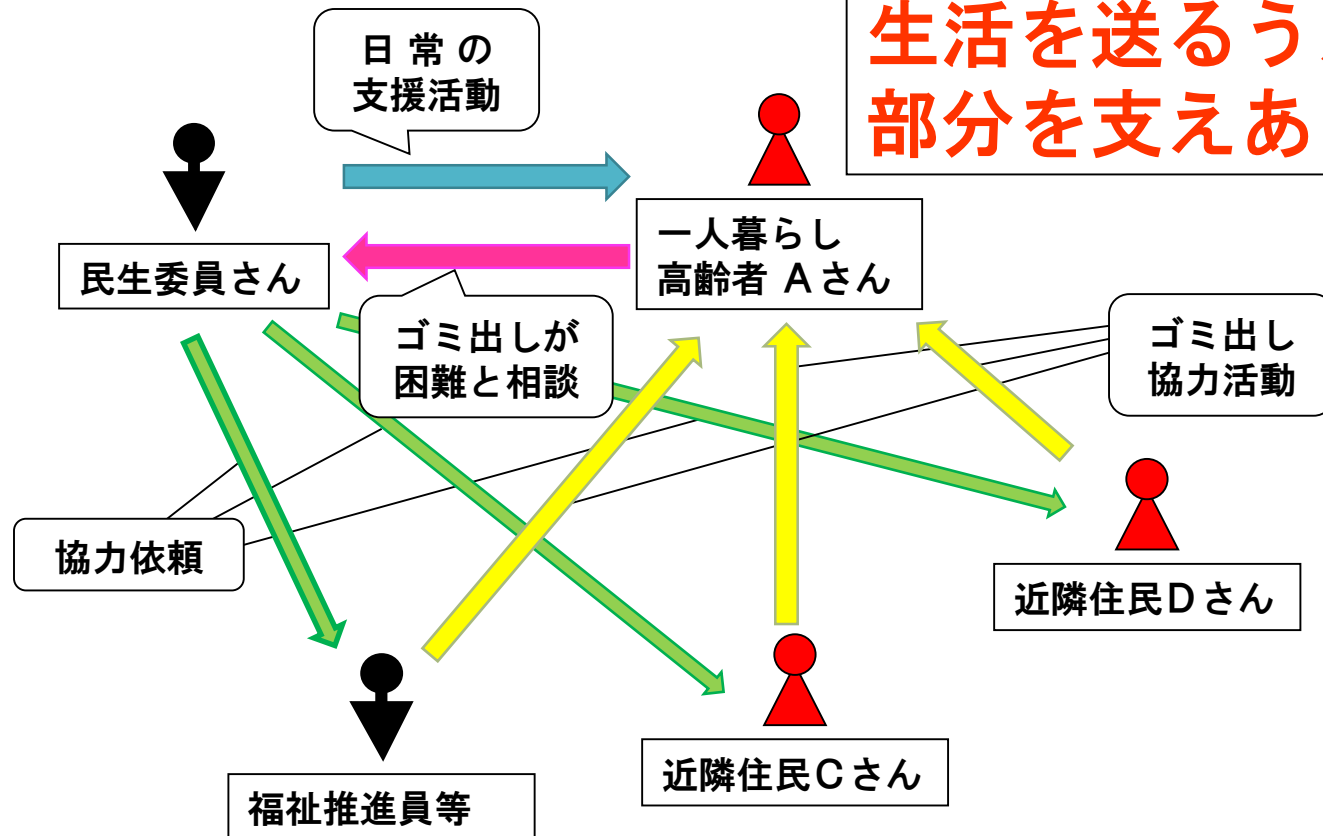
通院、散歩などの付き添い

この他に、ゴミ出しや自分の買い物のついでに対象者の買い物もすることや自分の趣味（草木の剪定、囲碁・将棋の相手など）を活かした活動もあります。

# ケアネット活動のしくみ

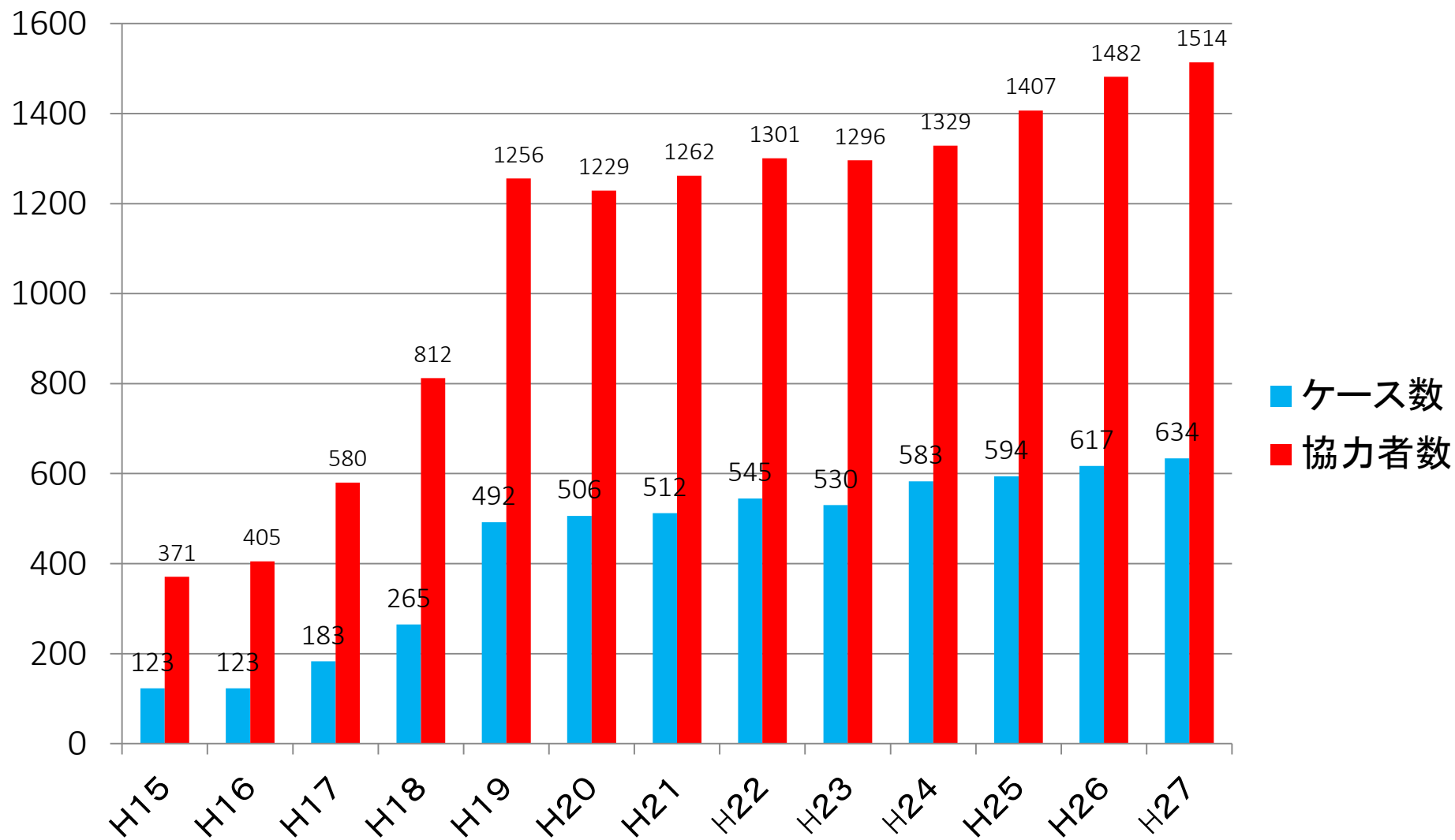
## ①地域住民主体型

昔ながらの隣近所のお付き合いの延長で、サービスを使うほどでもないが、日常生活を送るうえで、困難な部分を支えあう活動





# ケアネット活動状況



# ケアネット対象者の内訳

	独居 高齢者	高齢者 世帯	日中独 居状態	身体 障害者	知的 障害者	精神 障害者	児童及 び母子	その他
26年度	415	99	54	28	0	4	3	14
27年度	425	110	54	28	0	4	3	10

高齢者の合計  
【589件】

高齢者【12件】  
高齢者世帯【13件】  
その他【3件】

その他としては、  
生保世帯や、期  
間限定の支援が  
あげられている。

一人暮らし高齢者登録者  
【908人】(H27.4.1)のうち、  
約47%がケアネットの対  
象となっている。

身体障害が支援理由とし  
てなっているものの、その  
実態は高齢者であること  
がほとんどである。